



**Hewlett Packard**  
Enterprise

# HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2

システム構成図

2024年12月12日



オンライン構成ツール iQuote <http://www.hpe.com/jp/iquote>

## HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2

---

### OVERVIEW

・仕様一覧 .....	3
-------------	---

### 構成ツリー

・ProLiant 本体 .....	4
・キーボード、マウス .....	5
・メモリ .....	5
・DVD ドライブ .....	5
・ディスク コントローラー .....	6
・ノンホットプラグ ハードドライブ .....	7
・ネットワーク アダプター (1GbE) .....	8
- オンボード .....	8
- PCI Express スロット用ネットワークアダプター (1GbE) .....	8
・ネットワーク アダプター (10GbE) .....	9
- PCI Express スロット用ネットワークアダプター (10GbE) .....	9
- DAC ケーブルとトランシーバー .....	10
・サーバー マネージメント .....	11
・サーバーOS .....	13
・USB .....	16
・電源 .....	16
・サポート サービス .....	17

### System View

・前面／背面図 .....	23
・拡張スロット仕様 .....	23

### メモリ ガイド

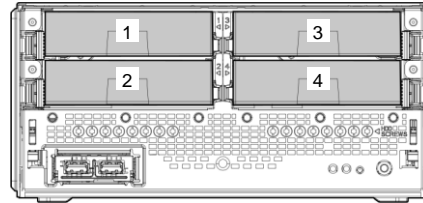
・メモリ構成ガイド .....	24
・メモリ構成チャート .....	25

# OVERVIEW

## HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2

HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2

[ストレージ ベイ]



1~4



(限) : 在庫限定

製品名		HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2	
モデル名		G6405 1P2C 16G 4LFF VROC	E-2314 1P4C 16G 4LFF VROC
製品番号		P54644-291 (限)	P54649-291 (限)
プロセッサ	プロセッサ タイプ	インテル Pentium Gold プロセッサ G6405 4.10GHz	インテル Xeon E-2314 プロセッサ 2.80GHz
	標準搭載数	1P / 2C	1P / 4C
	マルチプロセッサ対応	-	
	キャッシュメモリ/CPU	1×4 MB L3 キャッシュ	1×8 MB L3 キャッシュ
	Hyper-Threading(HT) / Turbo Boost(TB)対応	HT / -	- / TB
	最大メモリ動作速度	2666 MT/s	3200 MT/s
チップセット		インテル C252	
メモリ	標準	16 GB (16GB PC4-3200 UDIMM×1)	
	最大	64 GB (UDIMM)	
オプティカル ドライブ		外付けオプション	
ディスク コントローラー		Intel VROC SATA Software RAID コントローラー (オンボード)	
ハードドライブ	ドライブ ベイ	4 (3.5 インチ LFF ノンホットプラグ SATA)	
	標準	ディスクレス	
	最大(内蔵)	16 TB (4 TB SATA×4 台)	
	最大(外付)	-	
バックアップ機器		USB 接続 外付け RDX ドライブ対応	
拡張スロット		1 (ロープロファイル/ハーフレングス PCI Express Gen4 x16 (x16 コネクタ)×1)	
ネットワーク		Ethernet 1Gb 4 ポート BASE-T I350-AM4 ネットワーク アダプター (オンボード)	
リモート管理		Integrated Lights-Out 5 (iLO 5) *4	
外部インターフェイス		モニター(Display Port×1、VGA×1)*5、 USB 2.0×1 (背面 1)、USB 3.2 Gen1×4 (背面 3、内部 1)、USB 3.2 Gen2×2 (前面 2)、RJ-45×4	
グラフィックス		32 ビットカラー : 1920×1200	
参考消費電力値(100V 時) *1		158 W	166 W
参考入力電流値*1		1.59 A (100 V) / 0.81 A (200 V)	1.66 A (100 V) / 0.85 A (200 V)
電源	規格	100-240 V (50 Hz-60 Hz)	
	パワーサプライ	180W AC アダプター	
	付属コード	100V C5 to NEMA 5-15P (1.8m)×1	
ファン		1 個(ノンホットプラグ)	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率 (SERT Ver.2.0)*2		14.4 (区分 1)	
サイズ(W×D×H)		245×245×119 mm、本体梱包サイズ : 362×462×219 mm	
フォーム ファクター		Ultra Micro タワー型	
重量		7.2 kg (最大)	
音響ノイズ		24.0 dBA	
環境条件	動作時	温度 : 10 ~ 35 °C、湿度 : 8 ~ 90 % (ただし、結露しないこと)	
	保管時	温度 : -30 ~ 60 °C、湿度 : 5 ~ 95 % (ただし、結露しないこと)	
付属品		-	
OS サポート*3		Windows Server 2025、Windows Server 2022、Windows Server 2019、 Red Hat Enterprise Linux、VMware vSphere*6	
標準保証		1 年間パーツ保証、1 年間翌営業日オンサイト サービス (月曜日～金曜日 9 : 00～17 : 00、祝祭日および年末年始を除く)	

\*1 : 参考消費電力値、参考入力電流値は、プロセッサ×1、標準搭載と同種のメモリ×1、標準搭載と同種のドライブをフル搭載、PCI Express I/O カード×1枚、電源1個の構成でPower AdvisorのUtilization設定を100%で算出した参考値です。  
実際の構成により値が変動しますので、想定される消費電力、およびパワーサプライの冗長化可否については、必ず下記WebサイトよりHPE Power Advisorオンライン版で、Utilization設定を100%に設定の上、個別に算出してください。 <https://poweradvisor.ext.it.hpe.com/>

\*2 : エネルギー消費効率とは、中央演算処理装置、補助記憶装置及び主記憶装置の消費電力あたりの性能を幾何平均して得られる数値です。

\*3 : OSのサポート詳細については、右記Webサイトのマトリクスを参照ください。 <https://www.hpe.com/us/en/collaterals/collateral.a50010841enw.html>  
動作確認済みLinuxディストリビューションは右記Webサイトを参照ください。 <http://www.hpe.com/jp/linux>

\*4 : iLO 5の機能を使用するには、別途MicroServer Gen10 Plus iLO専用ポート増設/有効化キット(P13788-B21)が必要です。

\*5 : VGAビデオ ポートとDisplay Portを同時に使用した場合、ミラーモードでのみ動作可能です。

\*6 : Xeonプロセッサモデルのみサポート

製品の詳細については右記 Web サイトを参照ください。 <http://www.hpe.com/jp/proliant>

# HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 システム構成図

\* OS のサポート詳細については、右記 Web サイトのマトリクスを確認してください。<https://www.hpe.com/us/en/collaterals/collateral.a50010841enw.html>

\* 各 Linux ディストリビューション使用時の構成、注意事項については、Linux 構成だけの例外事項等もありますので、詳細は日本ヒューレット・パッカートの Linux ホームページ(<http://www.hpe.com/jp/linux>)の左側項目内の「ProLiant」および「ハードウェア」の項目をご覧ください。

## Pentium G6405 プロセッサ搭載モデル

**ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2**  
Pentium G6405 4.1GHz 1P2C 16GB メモリ  
4LFF Intel VROC モデル  
P54644-291 249,000 円 (税抜価格)

\* 在庫限定

## Xeon E-2300 プロセッサ搭載モデル

**ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2**  
Xeon E-2314 2.8GHz 1P4C 16GB メモリ  
4LFF Intel VROC モデル  
P54649-291 299,000 円 (税抜価格)

\* 在庫限定

- ◆本製品の保証は、ご購入から1年間のパーツ保証、1年間の翌日オンサイトサービスとなります。保証内容のアップグレードは HPE ハードウェア保守サービスを購入してください。
- ◆キーボード、マウスは標準添付されておりません。USB 接続のキーボード、マウスを別途購入ください。
- ◆オプションの増設やメンテナンスには、**T-15 トルクスドライバー**が必要です。

## キーボード、マウス



ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 本体には、キーボード/マウスは標準添付されていません。下記より購入ください。

USB 日本語版キーボード/マウスキット  
631360-B21 3,000 円 (税抜価格)

- \* 在庫限定
- \* USB 日本語版 109A キーボードと USB ホイール付 2 ボタン光学式マウスのセット

## メモリ



### アンバッファ DIMM(UDIMM)

16GB 1Rx8 PC4-3200AA-E Standard メモリ キット  
P43019-B21 98,000 円 (税抜価格)

- \* 全モデルに 1 枚標準搭載
- \* シングルランク アンバッファ DIMM (UDIMM)

32GB 2Rx8 PC4-3200AA-E Standard メモリ キット  
P43022-B21 204,000 円 (税抜価格)

- \* デュアルランク アンバッファ DIMM (UDIMM)

- ◆16GB と 32GB の DIMM の混在は、MicroServer Gen10 Plus v2 では非サポートです。
- ◆ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 では、2 チャネルのメモリ チャネルを持ちます。各メモリ チャネルには、アンバッファ DIMM(UDIMM)を 1 枚、合計 2 枚まで実装できます。
- ◆最大 64GB のメモリを構成可能です。
- ◆少なくとも 1 つの DIMM を実装する必要があります。
- ◆各チャネルの DIMM は、Pentium Gold プロセッサ G6405 搭載モデルは 2666MT/s、Xeon E-2314 プロセッサ搭載モデルは 3200MT/s で動作可能です。
- ◆最適なメモリ性能を得るには、全てのメモリ チャネルで DIMM を均等に構成することを推奨します。
- ◆OS により最大メモリ容量に制限があります。
- ◆巻末のメモリ構成ガイドを参照ください。
- ◆オプションの増設やメンテナンスには、**T-15 トルクスドライバー**が必要です。

## DVD ドライブ



### 外付け USB DVD ドライブ

外付け USB DVD ドライブ  
701498-B21 16,000 円 (税抜価格)

- \* USB 2.0 対応
- \* ProLiant サーバーでは、最大読み出し速度 8 倍速相当の DVD-ROM ドライブとして、または最大読み出し速度 24 倍速相当の CD-ROM ドライブとして使用可能です。
- \* このドライブには書き込み機能がありますが、ProLiant サーバーでは、読み出し機能のみサポートします。
- \* バスパワー方式(別途電源不要)、USB ケーブル付属

◆OS のインストール時に、外付け DVD ドライブ、または iLO5 の仮想メディア機能(別途オプションが必要)の使用が必要です。(インストール時のみ)

## ディスク コントローラー



### ディスク コントローラー比較表

製品型番	製品名 (略称)	税抜価格	対応スロット	規格	ドライブ 接続数	ポート数	キャッシュ サイズ	論理 ドライブ	RAID レベル	Smart キャッシュ
—	Intel VROC SATA	—	オンボード	6Gb SATA	4	SATA ポート ×4*1	—	—	0、1、1+0、5、オンライン スペア	—
804394-B21	E208i-p	47,000 円	PCIe Gen3 x8	12Gb SAS*1 / 6Gb SATA	8*2	内部 x4 Mini SAS × 2	—	64	0、1、1+0、5、オンライン スペア	—

- \*1: MicroServer Gen10 Plus v2 は SAS ドライブ非対応
- \*2: MicroServer Gen10 Plus v2 はハードドライブを最大 4 台搭載可能

### 全モデル標準

#### Intel VROC SATA Software RAID コントローラー (内部接続専用、オンボード)

Intel VROC SATA Software RAID コントローラー

内蔵ハードドライブ



- \* オンボード
- \* 6Gb SATA 対応
- \* 内部 x4 Mini SAS コネクタ × 1
- \* 内蔵 HDD / SSD を 4 台まで接続可能
- \* ドライバー内の RAID エンジンを使用するソフトウェア方式 RAID
- \* **キャッシュメモリ未搭載**
- \* 標準で RAID 0、1、1+0、5、オンライン スペアをサポート
- \* サーバーの UEFI モードでサポート。レガシー BIOS モードは未サポート
- \* Intel VROC SATA RAID は Windows Server、Linux をサポート、他の OS では SATA コントローラーとして動作します。
- \* **現在のところ、VMware ではサポートされません。**

◆ Intel VROC SATA Software RAID コントローラーは、Smart アレイの RAID エンジンがドライバーにより提供されるソフトウェア方式 RAID です。RAID の処理に CPU 負荷がかかります。

### 全モデル オプション

#### Smart アレイ E208i-p SR Gen10 コントローラー (内部接続専用)

Smart アレイ E208i-p SR Gen10 コントローラー SFF8087  
804394-B21 47,000 円 (税抜価格)

内蔵ハードドライブ



- \* PCI Express Gen3 x8 モード、ロープロファイル/フルハイット x8 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* 12Gb SAS / 6Gb SATA 対応
- \* 内部 x4 Mini SAS コネクタ × 2
- \* MicroServer Gen10 Plus v2 では内蔵 HDD / SSD を 4 台まで接続可能
- \* 最大 64 論理ドライブをサポート
- \* **キャッシュメモリ未搭載**
- \* 標準で RAID 0、1、1+0、5、オンライン スペアをサポート
- \* ドライブ単位で RAID モードと HBA モードを自動選択 (コントローラー内で混在可能)
- \* Secure Encryption に対応

Secure Encryption ライセンス

- \* ドライブを暗号化するためのオプション (セキュア暗号化ライセンス)
- \* 暗号化対象のサーバー 1 台につき 1 ライセンス必要
- \* Secure Encryption に対応させるには、Smart アレイ E208 コントローラーと、Smart Storage Administrator を使用する必要があります。
- \* Secure Encryption ライセンスの販売については、別途お問い合わせください。

◆ Smart アレイ E208 コントローラーは、ドライブ単位で RAID モードと HBA モードを自動選択し、コントローラー内で混在可能です。RAID モードでは HPE 製ドライバーを、HBA モードでは OS 標準のドライバーを使用するモードです。  
◆ ライセンス製品については、同梱される Entitlement Certificate (ライセンス権利付与書) でライセンス キー取得が必要  
◆ MicroServer Gen10 Plus v2 では、オプションの増設やメンテナンスには、**T-15 トルクスドライバーが必要**です。

ハードドライブ



Intel VROC SATA  
Software RAID  
コントローラー、  
Smart アレイ  
E208i-p  
コントローラー接続

ノンホットプラグ 4LFF (3.5")  
ドライブベイ

- \* 標準搭載
- \* LFF ノンホットプラグ ハードディスク  
ドライブを 4 台搭載可能

LFF ノンホットプラグ HDD

LFF 6Gb SATA 対応ドライブ (ミッドライン クラス)

1TB 7.2krpm ノンホットプラグ  
3.5 型 6G SATA ハードディスクドライブ  
801882-B21 29,000 円 (税抜価格)

4TB 7.2krpm ノンホットプラグ  
3.5 型 6G SATA ハードディスクドライブ  
801888-B21 104,000 円 (税抜価格)

SFF ノンホットプラグ SSD

NHP 2.5 型 SSD 搭載用 3.5 型コンバージョンキット  
870213-B21 2,000 円 (税抜価格)

- \* SFF ノンホットプラグ SSD を搭載するのに必要なオプション
- \* SFF ノンホットプラグ SSD1 台につき 1 つ必要

SFF 6Gb SATA 対応ドライブ

HPE 480GB SATA 6G Read Intensive  
SFF RW Multi Vendor SSD  
P65272-B21 108,000 円 (税抜価格)

- \* 在庫限定
- \* Multi Vendor 供給製品

HPE 480GB SATA 6G Read Intensive  
SFF BC Multi Vendor SSD  
P40497-B21 66,000 円 (税抜価格)

- \* Multi Vendor 供給製品
- \* ベーシックキャリアのドライブマウンタを取り外し、NHP 2.5 型  
SSD 搭載用 3.5 型コンバージョンキット(870213-B21)に装着して  
搭載します。

HPE 960GB SATA 6G Read Intensive  
SFF BC Multi Vendor SSD  
P40498-B21 109,000 円 (税抜価格)

- \* Multi Vendor 供給製品
- \* ベーシックキャリアのドライブマウンタを取り外し、NHP 2.5 型  
SSD 搭載用 3.5 型コンバージョンキット(870213-B21)に装着して  
搭載します。

- ◆ ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 では、SAS ドライブはサポート  
されません。
- ◆ オプションの増設やメンテナンスには、**T-15 トルクスドライバーが  
必要**です。
- ◆ NHP 2.5 型 SSD 搭載用 3.5 型コンバージョンキットに 2.5 型 SSD を  
取り付けるには、**T-10 トルクスドライバーが必要**です。
- ◆ 製品名に Multi Vendor とある SSD は、複数のドライブ製造元から  
供給を受ける SSD 製品です。Multi Vendor SSD は、複数の製造元  
より供給されるため、単一製造元で供給される HPE SSD 製品より、  
安定した供給と長い販売期間での提供が可能です。  
なお、Multi Vendor SSD は製造元によって性能に差異があるため、  
各製造元モデルの最小性能 (DWPD、IOPS、Sequential) と最大消費  
電力を本製品の仕様としています。
- ◆ 大容量の RAID ボリュームを構成する場合、RAID 障害復旧後の  
リビルドに長時間を要します。

## ネットワーク アダプター (1GbE)

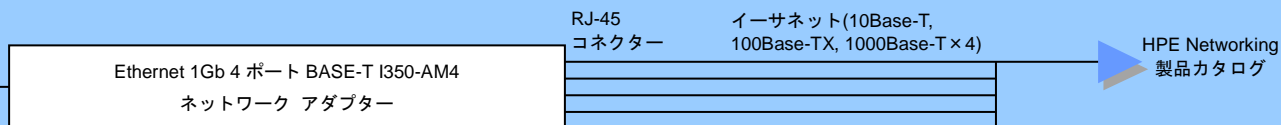


### Ethernet ネットワーク アダプター 一覧表

製品型番	製品名(略称)	税抜価格	PCIe バス	コネクタ	対応伝送速度	製造元アダプター	
—	1Gb 4ポート BASE-T I350-AM4	—	オンボード	RJ-45	10Base-T, 100Base-TX, 1000Base-T	Intel	I350-AM4
P21106-B21	1Gb 4p BASE-T I350-T4	65,000 円	Gen2 x4	RJ-45	10Base-T, 100Base-TX, 1000Base-T	Intel	I350-T4

\*各 NIC の特徴、DAC ケーブル / トランシーバーなどのオプション製品の情報については次頁以降を参照ください。

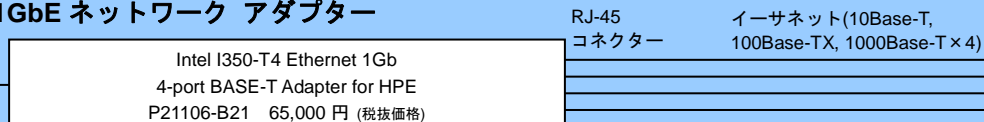
### オンボード Ethernet ネットワーク アダプター



\* インテル製コントローラー (I350-AM4)搭載

### PCI Express スロット用ネットワーク アダプター

#### 1GbE ネットワーク アダプター



- \* PCI Express Gen2 x4 モード、ロープロファイル/フルハイト x4 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* インテル製アダプター (I350-T4)
- \* Intel I350-T4 NIC においては、サーバー本体のファン動作に注意が必要です。下記共通コメントを参照ください。

◆オプションの増設やメンテナンスには、**T-15 トルクスドライバー**が必要です。  
 ◆Intel I350-T4 Ethernet 1Gb 4-port BASE-T Adapter (P21106-B21) を HPE ProLiant Gen10 Plus サーバーに搭載した場合、温度測定機能の違いにより、ファンが高速で動作します。詳細は、以下の顧客向け通知を参照ください。  
[https://support.hpe.com/hpesc/public/docDisplay?docId=a00126095ja\\_jp](https://support.hpe.com/hpesc/public/docDisplay?docId=a00126095ja_jp)



ネットワーク アダプター (10GbE)



Ethernet ネットワーク アダプター 一覧表

製品型番	製品名(略称)	税抜価格	PCIe バス	コネクタ	対応伝送速度	製造元アダプター	
P26253-B21	BCM 57416 10GbE 2p BASE-T	105,000 円	Gen3 x8	RJ-45	10GBase-T, 1000Base-T	Broadcom	BCM57416
P28787-B21	INT X710 10GbE 2p SFP+	101,000 円	Gen3 x8	SFP+	10GbE SFP+	Intel	X710-DA2
P26259-B21	BCM 57412 10GbE 2p SFP+	91,000 円	Gen3 x8	SFP+	10GbE SFP+	Broadcom	BCM57412

\*各 NIC の特徴、DAC ケーブル / トランシーバーなどのオプション製品の情報については次頁以降を参照ください。

PCI Express スロット用ネットワーク アダプター (10GbE)

10GbE ネットワーク アダプター

Broadcom BCM57416 Ethernet 10Gb 2-port BASE-T Adapter for HPE  
P26253-B21 105,000 円 (税抜価格)

RJ-45 コネクタ      イーサネット (10GBase-T, 1000Base-T × 2)

HPE Networking 製品カタログ

- \* PCI Express Gen3 x8 モード、ロープロファイル/フルハイト x8 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* Broadcom 製アダプター (BCM57416)
- \* SR-IOV、GENEVE、VXLAN、NVGRE、RoCE に対応
- \* 10Gb 転送には、Cat 6 以上のツイストペアケーブルが必要(Cat 6A 以上を推奨)



Ethernet 10Gb 2-port BASE-T Adapter

10GbE SFP+ネットワーク アダプター

Intel X710-DA2 Ethernet 10Gb 2-port SFP+ Adapter for HPE  
P28787-B21 101,000 円 (税抜価格)

SFP+ コネクタ      イーサネット (10GbE SFP+ × 2)

DAC ケーブルと トランシーバー

- \* PCI Express Gen3 x8 モード、ロープロファイル/フルハイト x8 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* Intel 製アダプター (X710-DA2)
- \* SFP+ 2 ポートを装備
- \* iSCSI Boot (UEFI モードのみ)、SR-IOV、GENEVE、VXLAN、NVGRE に対応



Ethernet 10Gb 2-port SFP+ Adapter

Broadcom BCM57412 Ethernet 10Gb 2-port SFP+ Adapter for HPE  
P26259-B21 91,000 円 (税抜価格)

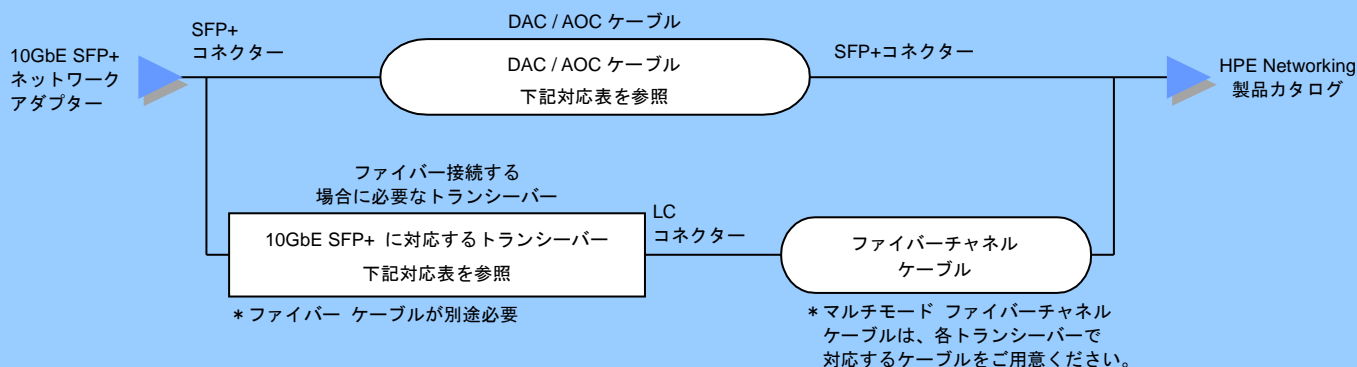
SFP+ コネクタ      イーサネット (10GbE SFP+ × 2)

- \* PCI Express Gen3 x8 モード、ロープロファイル/フルハイト x8 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* Broadcom 製アダプター (BCM57412)
- \* SFP+ 2 ポートを装備
- \* SR-IOV、GENEVE、VXLAN、NVGRE、RoCE に対応

- ◆オプションの増設やメンテナンスには、**T-15 トルクスドライバー**が必要です。
- ◆NIC に対応するケーブル/トランシーバーは、次の項の対応表を参照してください。

## DAC ケーブルとトランシーバー

### 10GbE SFP+ ネットワーク アダプター用 DAC / AOC ケーブルとトランシーバー



10G SFP+ SFP+ DAC Cable



10Gb SR SFP+ モジュール

下記対応表を参照し、PCI Express の 10GbE SFP+ NIC でサポートする長さの DAC / AOC ケーブルまたは、サポートするトランシーバーを選択ください。

DAC / AOC ケーブルとトランシーバーの各ネットワーク アダプター対応表 (2024/8/13 現在)

製品名	型番	税抜価格	SFP+ X710	SFP+ BCM57412
			P28787-B21	P26259-B21
<b>10GbE SFP+ DAC ケーブル</b>				
10GbE SFP+ 銅線ケーブル	3m	487655-B21	23,000 円	—
	5m	537963-B21	27,000 円	—
Aruba 10G SFP+ to SFP+ DAC Cable *1	1m	J9281D	31,000 円	○
	3m	J9283D	42,000 円	○
	7m	J9285D	57,000 円	○
<b>トランシーバー(SFP+)</b>				
10GbE SR SFP+モジュール	455883-B21	90,000 円	○	○
10GbE LR SFP+モジュール	455886-B21	150,000 円	○	○
10GBase-T SFP+ トランシーバー	813874-B21	190,000 円	—	○
Aruba 10G SFP+ LC SR 300m MMF Transceiver	J9150D	234,000 円	○	○
1000Base-SX SFP モジュール	453151-B21	44,000 円	○	○
1000Base-T SFP モジュール	453154-B21	33,000 円	—	○

\*1 : Aruba トップオブラック スイッチとの接続のみサポートされます。

トップオブラック スイッチとケーブルのサポート情報は、HPE Aruba Networking 製品カタログ「トランシーバー/DAC/AOC 対応表」を参照してください。

\* 上記 DAC ケーブル、トランシーバーの対応については NIC 側のサポート状況になります。

DAC / AOC ケーブルについては、接続されるスイッチ側を確認のうえ、**双方がサポートするものを選択ください。**

\* AOC ケーブルとは、光ケーブルの両端にトランシーバーが一体化したケーブルです。

\* 最新のサポート情報は、以下の Server networking transceiver and cable compatibility matrix にてご確認ください。

[https://www.hpe.com/psnow/doc/a00002507enw?iumpid=in\\_lit-psnow-red](https://www.hpe.com/psnow/doc/a00002507enw?iumpid=in_lit-psnow-red)

サーバー マネージメント



統合管理ソフトウェア

HPE OneView Advanced ライセンス

OneView Advanced 1 サーバーライセンス(3年 24x7 サポート付)  
E5Y34A 88,000 円 (税抜価格)

- \* OneView で 1 台のサーバーを管理できるライセンス
- \* iLO Advanced Pack のライセンスを含む。
- \* 3 年間の 24x7 テクニカル サポートおよびアップデート権付
- \* このライセンス キットにはメディアは含まれません。無償ダウンロードにて入手してください。

OneView Advanced iLO Advanced なし  
1 サーバーライセンス(3年 24x7 サポート付)  
P8B24A 73,000 円 (税抜価格)

- \* OneView で 1 台のサーバーを管理できるライセンス
- \* iLO Advanced Pack ライセンスは含まれません。iLO Advanced の機能を使用しないサーバー用の価格を抑えたライセンス
- \* 3 年間の 24x7 テクニカル サポートおよびアップデート権付
- \* このライセンス キットにはメディアは含まれません。無償ダウンロードにて入手してください。

クラウド サービス サーバー管理ソフトウェア  
HPE GreenLake for Compute Ops Management

HPE GreenLake for Compute Ops Management  
Enhanced Tier サブスクリプション

- \* サーバー1 台あたり 1 つのサブスクリプション購入となります。
- \* サブスクリプションの期間は 1 年、3 年、5 年、7 年から選択が可能
- \* 納品は全て E メールでの電子納品となります。
- \* 購入については別途お問い合わせください。

◆HPE OneView は、複雑なサーバー、ストレージ、ネットワークのインフラストラクチャーをシンプル、効率的に統合管理するソフトウェアです。サーバー向けの資産管理、監視、アラート等の機能を無償で提供する OneView Standard と、プロファイル設定、ストレージ管理、電力管理など先進的な管理が可能な OneView Advanced があります。

- ◆HPE OneView には次の特長があります。
  - ・「1 ツール、1 ビュー」をコンセプトに、1 つに統合化された管理プラットフォーム
  - ・各種設定に関する社内ポリシーやベストプラクティスの定型化と、自動展開によるプロビジョニングの高速化
  - ・ユーザー独自の管理ツールや業界標準ソフトウェアとのオープンな統合が可能なアーキテクチャー

◆OneView がサポートする H/W については、下記 OneView のサポート マトリクスを参照ください。  
<https://www.hpe.com/info/oneview/docs>

◆OneView のライセンス オプション キットには、ソフトウェアを収録した DVD メディアは含まれていません。OneView の DVD イメージは、下記 Web サイトから無償でダウンロード可能です。  
<https://myenterpriselicense.hpe.com/cwp-ui/free-software/>

◆OneView は、仮想アプライアンスとして提供されます。OneView 8.9 では、VMware vSphere (ESXi) 6.5u2 以上、Windows Server 2016 / 2019 / 2022 Hyper-V、RHEL 7.8 以上の KVM のいずれかの仮想プラットフォームが必要です。

◆ライセンス製品については、同梱される Entitlement Certificate (ライセンス権利付与書) でライセンス キー取得が必要です。

◆HPE 管理ソフトウェアの詳細は以下 Web サイトを参照してください。また、これらソフトウェア製品のインストールサービス、サポート期間延長のテクニカル サポート製品など詳しくは、ProLiant ソフトウェア編システム構成図も合わせて参照してください。  
<http://www.hpe.com/ip/insight>

◆サーバーを OneView と Compute Ops Management (COM) から同時に管理・監視することはサポートされません。

◆HPE GreenLake for Compute Ops Management は、クラウドからサーバー管理機能を提供する全く新しい HPE のサーバー管理サービスです。管理サーバーの構築・運用が不要で、様々な場所に分散するサーバーをシンプルに統合管理する事ができ、データセンター環境に加え、コスト負担やシステム運用者の確保が困難なエッジ環境や SMB 顧客のサーバー管理の課題を解決します。

◆サービスはサブスクリプションの購入を通じて提供されます。

◆HPE GreenLake for Compute Ops Management の詳細は、[説明資料](#)、[カタログ](#)を参照してください。

◆電子ライセンスおよび E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

◆サーバーを Compute Ops Management (COM) と OneView や InfoSight for Servers から同時に管理・監視することはサポートされません。

MicroServer Gen10 Plus v2 で OneView / GreenLake for Compute Ops Management を使用するには、**別途オプションの MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キット(P13788-B21)が必要です。**詳細は次頁を参照ください。

## リモート管理

MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キット  
P13788-B21 10,000 円 (税抜価格)

イーサネット(10Base-T,  
100Base-TX, 1000Base-T × 1)

専用ポート

HPE Networking  
製品カタログ

- \* iLO ポートカード増設により、MicroServer Gen10 Plus v2 で iLO 5 の **機能を使用するためのオプション**
- \* 本オプションの iLO ポートカードの装着により、iLO 5 専用ポートを 1 ポート増設に加え、オンボード NIC のうち 1 ポートを共有マネージメントポートとして設定可能となります。(いずれか一方のみ使用可能)
- \* ハードウェア ベース AES 暗号化可能
- \* MicroServer Gen10 Plus v2 では、このキットで iLO 5 機能の Integrated Remote Console (テキスト コンソール、仮想グラフィックス)、仮想電源ボタン、仮想メディア、仮想インジケーター、電子メールアラート機能が使用可能となります。

共有ポート

オンボード  
NIC へ

Integrated Lights-Out Advanced Pack 1 サーバ ライセンス  
(1 年 24x7 テクニカルサポート&アップデート権付)  
512485-B21 54,000 円 (税抜価格)

- \* Integrated Lights-Out 5 (iLO 5) の機能拡張するためのライセンス
- \* 拡張機能のビデオ録画・再生機能など、iLO の全ての機能が利用可能
- \* 1 年間の 24x7 テクニカル サポートが含まれています。
- 1 年を超える保守が必要な場合には、3 年保守バンドル製品 (BD505A) をご購入ください。

iLO Advanced 1 サーバ ライセンス  
(3 年 24x7 テクニカルサポート&アップデート権付)  
BD505A 65,000 円 (税抜価格)

- \* Integrated Lights-Out 5 (iLO 5) の機能拡張するためのライセンス
- \* 拡張機能のビデオ録画・再生機能など、iLO の全ての機能が利用可能
- \* 3 年間の 24x7 テクニカル サポートが含まれています。
- 4 年目以降については別途期間延長のテクニカル サポート製品をご購入ください。

◆MicroServer Gen10 Plus v2 では、iLO 5 の機能を使用するには別途 MicroServer Gen10 Plus iLO 専用ポート増設/有効化キットが必要が必要です。

◆iLO Management Engine は、リモートでのサーバーの制御および管理機能のほか、サーバーのセットアップから監視 / 診断 / 遠隔サポートまで、サーバーのライフサイクル全般の支援を行う機能を提供します。

◆iLO Management Engine で提供される機能は次のとおりです。

- ・ Integrated Lights-Out 5 (iLO 5 リモート管理)
- ・ Intelligent Provisioning
- ・ Agentless Management (モニタリング)
- ・ Active Health System (診断)

◆サーバー本体や OS の状態に依存することなく、管理者のデスクトップからキーボード/マウスを使用して、サーバーの操作を行うことが可能です。

◆メディア不要のサーバー セットアップ、OS 上のエージェント不要の監視、自動でのハードウェア情報のログ収集、障害情報の通報等が可能です。

◆iLO Advanced のオプション ライセンスで機能を拡張できます。iLO 各エディションの機能の違いの詳細は、下記の資料を参照ください。「[HPE ProLiant Gen8, Gen9, Gen10 サーバーの HPE iLO の標準機能およびライセンスが必要な機能](#)」、「[適切な HPE iLO ライセンスの選択](#)」

◆ライセンス製品については、同梱される Entitlement Certificate (ライセンス権利付与書)でライセンス キー取得が必要

◆詳細は下記 Web サイトを参照してください。

<http://www.hpe.com/jp/servers/ilo>

◆保守がバンドルされたソフトウェア製品については、同じ型番を複数購入いただいても、保守期間は合計とはなりません。2 年、および端数月の保守契約をご希望される場合は、別途次年度保守契約として提供しております。

## セキュリティ オプション

Trusted Platform Module (TPM) 2.0 モジュール

- \* 全モデル標準搭載 (オンボード)
- \* 業界標準規格 TPM 2.0 に準拠した小型セキュリティ チップ

TPM 2.0 の機能

機能	Y / N
Microsoft Windows Server 2012 以上の対応 以下の機能のサポート ・ Measured Boot ・ BitLocker ・ Remote attestation	Y
TCG 最新暗号化アルゴリズムおよび 最新ハッシュアルゴリズム(SHA-256)対応	Y
Linux での trusted boot 対応	N
VMware 上の Intel TXT 対応	N
UEFI モードでの動作対応	Y
レガシー-BIOS モードでの動作対応	N

◆秘密鍵生成、データ暗号化、デジタル署名、プラットフォーム完全性検証などが可能

◆OS が対応している必要があります。

◆サーバーに搭載された TPM モジュールをユーザーが除去・交換することはできません。

◆MicroServer Gen10 Plus v2 では、オプションの増設やメンテナンスには、**T-15 トルクスドライバー**が必要です。

サーバーOS



サポートがバンドルされている HPE OEM OS 製品

Red Hat Enterprise Linux Server 製品 (RHEL)

- \* RHEL OS ライセンスには、以下の種類があります。
  - ・ 物理サーバーの 2 ソケット単位または仮想サーバーの 2 ゲスト OS 単位
  - ・ 物理サーバーの 2 ソケット+4 ゲスト OS
  - ・ 無制限 ゲスト OS
- サポート期間：1 年 / 3 年 / 5 年、サポート時間：24 時間 / 標準時間
- \* OS だけでなく、アドオン オプション製品もあります。
- \* SAP アプリケーションに最適化された Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications もあります。
- \* 詳細は ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照してください。

VMware 製品

- \* vSphere 各エディション、vCenter 製品、vCloud 製品、VDI ソリューション製品、サポート期間：1 年 / 3 年 / 5 年、サポート時間：24 時間などの HPE OEM 版 VMware 製品があります。
- \* 詳細は ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照してください。
- なお、vCloud 製品については、別途お問い合わせください。
- \* MicroServer Gen10 Plus v2 では Xeon プロセッサのみサポートします。

Microsoft Windows 製品は、次頁を参照してください。

ProLiant  
ソフトウェア編  
システム構成図



## サポートがバンドルされていない HPE OEM OS 製品

Microsoft Windows Server 製品

サポート サービス  
保守サービス



- \* HPE ではバンドルパッケージ版として HPE OEM 版 Windows Server 2022 を提供しています。
- HPE OEM 版 Windows Server OS は、ProLiant サーバーとの同時購入が必要です。(Standard エディション用追加ライセンスを除く)**
- \* 使用用途、形態に合わせ、各 ProLiant サーバーが対応するエディションのライセンスを購入ください。
- \* HPE OEM 版 Windows Server OS の標準サポートは 90 日間ソフトウェア無償保証のみとなります。  
ニーズに合わせて有償サポートのテクニカル サポート製品を購入ください。
- \* **Windows Server 2022 の Datacenter / Standard エディションには CAL が含まれません。合わせて購入ください。**
- \* 各製品の詳しくは ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照してください。

## HPE OEM 版 Windows Server 2022 OS 製品

- \* Windows Server 2022 Datacenter および Standard エディションは**コア ライセンス**となります。搭載する CPU/コア数に合わせて、ベース製品の**16 コア ライセンス**製品に**コア追加ライセンス**製品を加えて、サーバーに搭載するすべての物理コアに**搭載コア数ライセンス**が必要となりますのでご注意ください。サーバーに搭載した CPU の**合計コア数分のコア ライセンス (搭載コア数ライセンス)**が最低必要です。
- \* Windows Server 2022 Standard エディションで仮想化環境を使用する場合、**搭載コア数ライセンス毎に 2 仮想インスタンス**となります。仮想インスタンスの数により、搭載コア数ライセンス単位で、コア追加ライセンスを購入ください。  
例) 2CPU、計 24 コアのサーバーの場合で、4 仮想インスタンスを稼働させる場合、16 コア ベース ライセンス+32 コア追加ライセンスが必要 (24×2=計 48 コア分)
- \* Windows Server 2022 Essentials エディションはサーバー ライセンスとなります。  
また、Windows Server 2022 Essentials エディションは**1P10C までのプロセッサ**制限があります。
- \* 詳しくは ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照してください。

Windows Server 2022 Datacenter / Standard エディション ベース ライセンス			
製品番号 (ROK)	製品名	提供形態	備考
P46123-371	Windows Server 2022 Datacenter 16 コア ライセンス ROK	サーバーと同時購入が必要	・販売店にてバンドル(ROK)
P46128-291	Windows Server 2022 Datacenter 16 コア ライセンス再割当権付き ROK		・販売店にてバンドル(ROK) ・再割当権付き (90 日間はライセンス移動不可)
P46171-371	Windows Server 2022 Standard 16 コア ライセンス ROK		・販売店にてバンドル(ROK)
Windows Server 2022 Datacenter / Standard エディション コア追加 ライセンス			
P46212-B21	Windows Server 2022 Datacenter 16 コア追加ライセンス	サーバーと DC ベース ライセンスと同時購入が必要	-
P46213-B21	Windows Server 2022 Datacenter 4 コア追加ライセンス		
P46214-B21	Windows Server 2022 Datacenter 2 コア追加ライセンス		
P46195-B21	Windows Server 2022 Standard 16 コア追加ライセンス	サーバーと別途単体での購入も可能	・再割当権付き (90 日間はライセンス移動不可)
P46196-B21	Windows Server 2022 Standard 4 コア追加ライセンス		
P46199-B21	Windows Server 2022 Standard 2 コア追加ライセンス		
Windows Server 2022 Essentials エディション サーバー ライセンス			
P46172-371	Windows Server 2022 Essentials 10 コアライセンス ROK	サーバーと同時購入が必要	・販売店にてバンドル(ROK) ・CAL 不要 ・1P かつ 10C までのサーバー用ライセンス

- \* Datacenter / Standard エディションのベース ライセンス製品および Essentials エディションには、日本語版ソフトウェア メディア キットとキーを含みます。(コア追加ライセンス製品には含まれません。)
- \* Windows Server 2019 ダウングレード キットは、別型番での別売となります。  
詳しくは ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照してください。

**Windows Server 2022 の Datacenter / Standard エディションには CAL が含まれません。**

**次頁より合わせて購入ください。**

**旧バージョン Windows Server OS 製品は、ダウングレード権をご利用ください。**

**詳しくは ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照してください。**

## Windows Server 2022 CAL 製品

HPE 提供 Windows Server 2022 CAL 製品

製品番号	製品名	提供形態	備考
P46191-B21	Windows Server 2022 CAL 1 ユーザー	単体での 購入も可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Windows Server 2022 アクセス用 CAL</li> <li>・ Windows Server 2019 / 2016 / 2012 へのアクセスも可能</li> </ul>
P46215-B21	Windows Server 2022 CAL 5 ユーザー		
P46217-B21	Windows Server 2022 CAL 10 ユーザー		
P46219-B21	Windows Server 2022 CAL 50 ユーザー		
P46194-B21	Windows Server 2022 CAL 1 デバイス		
P46216-B21	Windows Server 2022 CAL 5 デバイス		
P46218-B21	Windows Server 2022 CAL 10 デバイス		
P46220-B21	Windows Server 2022 CAL 50 デバイス		
P46221-B21	Windows Server 2022 RDS CAL 5 ユーザー		
P46222-B21	Windows Server 2022 RDS CAL 5 デバイス		

\* Windows Server 2022 の Datacenter / Standard エディションには CAL が含まれません。合わせて購入ください。



## USB

### 内部 USB ポート

- \* オンボード
- \* 外部からアクセスできないサーバー内部 USB ポートを標準装備
- \* USB キー、USB メモリが使用可能
- \* アプリケーション認証などのセキュリティ キーや USB キーからの OS ブートに対応

### OS ブート対応 USB フラッシュメディア

32GB microSD RAID 1 USB ドライブ  
P21868-B21 76,000 円 (税抜価格)

- \* VMware ESXi、vSphere 対応の 32GB microSDHC フラッシュメディア 2 枚をキット自身がミラーリングを行い、USB ドライブキーとして使用するオプション
- \* OS は含まれていません。(空メディア)  
右記コメントのダウンロード サイトより入手ください。
- \* ソフトウェア テクニカル サポートは含まれておりません。  
必要に応じて OS のテクニカル サポート製品を購入ください。
- \* 標準搭載の 32GB microSD カードのみサポート
- \* UEFI モードのみサポート
- \* VMware ESXi 7.0 以降で、フラッシュメディアの使用は VMware 側で非推奨となり、お勧めできません。

- ◆ USB フラッシュ メディアに仮想化プラットフォームの OS のブート イメージをインストールし、サーバー内部の USB ポートに装着することにより、仮想化プラットフォーム専用 HDD / SSD を用意する事無く、サーバー組み込み型の仮想化ソリューションが構築可能です。
- ◆ HPE OEM 版 VMware 製品、および OS 用テクニカル サポート製品の詳細は、ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照ください。
- ◆ OS のサポートについては、下記 Web サイトの OS サポートマトリクスを参照ください。  
<https://www.hpe.com/us/en/collaterals/collateral.a50010841enw.html>
- ◆ VMware ESXi、vSphere をご利用の場合、下記 Web サイトからイメージをダウンロードし、フラッシュ メディアにロードして利用ください。  
<https://www.hpe.com/info/esxidownload>

◆ MicroServer Gen10 Plus v2 では、オプションの増設やメンテナンスには、**T-15 トルクスドライバー**が必要です。

## 電源



- ◆ ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 の電源は、**本体外部の AC アダプター方式**を採用しています。
- ◆ ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 には、AC アダプター専用の 100V 用 C5 to NEMA 5-15P プラグ電源コード (1.8m) が標準添付

### 180W ノンホットプラグ AC アダプター

- \* MicroServer Gen10 Plus v2 本体に標準添付
- \* 最大出力 : 180W、最大入力電流 : 2.5A
- \* AC 100V 用 C5 to NEMA 5-15P プラグ電源コード (1.8m) 標準添付
- \* 本体背面に電源コード抜け防止用の電源コードクリップを装備



サポート サービス



インストール サービス

HPE インストール サービス ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 用

製品名	型番	税抜価格	サービス内容
インストール ハードウェア設置 標準時間 ProLiant DL/ML/MicroServer サーバー用	U4554E	55,000 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 筐体本体の設置作業</li> <li>同時購入され同時設置依頼される ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 用内蔵オプション ハードウェア製品、コンソール用モニターの ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 への装着作業</li> <li>オンボード SATA コントローラーの RAID 機能の RAID セット構築</li> </ul> (注1) 新規サーバーが対象です。 (注2) 導入済みサーバーへのオプション増設作業につきましては、個別見積りとなりますので 別途弊社担当営業へお問い合わせください。

\*インストール サービス受付時間：  
 HPE インストール サービスを購入後、サービスを当社受付先までお申込みいただく必要があります。  
 月曜日～金曜日/8:45～17:30 (祝祭日および年末年始を除く)  
 受付時間以降のお申込み分につきましては翌営業日受付扱いとさせていただきます。  
 \*インストール サービス提供時間：月曜日～金曜日/8:45～17:30 (祝祭日および年末年始を除く)  
 \*詳細は右記 Web サイトを参照してください。 <https://www.hpe.com/jp/supportservices-inst>

OS のインストールについては、下記スタートアップ サービスもしくは ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照ください。

スタートアップ サービス

HPE スタートアップ サービス ProLiant MicroServer Gen11 用

製品名	型番	税抜価格	サービス内容
スタートアップ 標準時間 ProLiant DL/ML/MicroServer サーバー用	U4555E	133,000 円	ハードウェア設置 (現地対応) <ul style="list-style-type: none"> <li>サーバー筐体内蔵用オプション ハードウェア製品組み込み</li> <li>サーバー筐体設置またはラックへのラッキング</li> <li>同時購入され同時設置されるサーバー用モニター製品、コンソール スイッチ設置</li> <li>RAID コントローラーによる RAID セット ディスク構成設定</li> <li>Integrated Lights-Out(iLO)へのネットワーク インターフェイス設定</li> <li>iLO Advanced Pack キー適用</li> </ul> (注1) サーバー新規ラッキングに伴う既存ラック側のレイアウト変更作業は対象外です。 (注2) 新規サーバーが対象です。 (注3) 導入済みサーバーへのオプション増設作業につきましては、個別見積りとなりますので 別途弊社担当営業へお問い合わせください。
			ソフトウェア作業 <ul style="list-style-type: none"> <li>リモートによる OS (Windows Server もしくは Red Hat Enterprise Linux のいずれか) のインストール(作業中のエンジニアの立会/待機はありません)</li> </ul> 前提条件 <ul style="list-style-type: none"> <li>リモートツール (My Room, Teams など) を使用できる、外部ネットワークへ接続可能な環境が整っていること</li> <li>OS のメディアの準備ができていないこと</li> <li>iLO 経由で OS リモートインストールのために、iLO Advanced Pack が購入されていること</li> </ul>

\*スタートアップ サービス受付時間：  
 HPE スタートアップ サービスを購入後、サービスを当社受付先までお申込みいただく必要があります。  
 月曜日～金曜日/8:45～17:30 (祝祭日および年末年始を除く)  
 受付時間以降のお申込み分につきましては翌営業日受付扱いとさせていただきます。  
 \*スタートアップ サービス提供時間：月曜日～金曜日/8:45～17:30 (祝祭日および年末年始を除く)  
 \*詳細は右記 Web サイトを参照してください。 <https://www.hpe.com/jp/supportservices-inst>

VMware vSphere の OS インストール サービスについては、ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照ください。

## 保守サービス

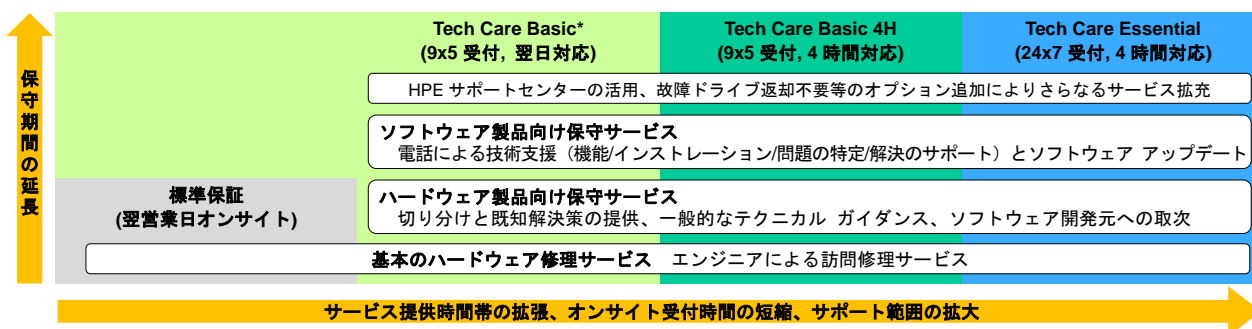
### 標準保証：

- ◆標準保証は、1年間パーツ保証、1年間翌営業日オンサイト サービスです。  
ただし、SATA HDD および 7.2krpm SAS HDD は、搭載されるシステムの標準保証期間にかかわらず 1 年間の標準保証が適用されます。  
また SSD の標準保証期間は、3 年間または保証使用量に達したときのいずれか早い方となります。  
標準保証についての詳細は、右記 Web サイトを参照ください。 [https://www.hpe.com/jp/support/warranty\\_server](https://www.hpe.com/jp/support/warranty_server)
- ◆修理受付時間、診断サービス提供時間、オンサイト提供時間は、月曜日～金曜日 9:00～17:00(祝祭日および年末年始を除く)となります。
- ◆緊急性の高いサポート対応をご希望の場合には、HPE 保守サービスを購入ください。

### HPE サポートセンター

- ◆お客様が IT 管理に必要な情報をすべて集約した、サポート専用のポータルサイトです。
- ◆標準保証から無償でご利用いただけます。保守サービスを購入・登録することでより多くの機能をご利用いただけるようになります。
- ◆標準保証の場合、HPE へのお問い合わせや修理のご依頼は HPE サポートセンターからご連絡いただきますので、製品ご購入時には HPE サポートセンターのアカウントをお早めにご登録ください。
- ◆緊急性の高いサポート対応をご希望の場合には、HPE 保守サービスを購入ください。

### HPE 保守サービスのラインナップ：お客様に最適な保守サービスをお選びいただくために



\* Tech Care Basic は個別見積になる製品がございます。

\* 各サービスの詳細は右記を参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportservices-proliant>

### 各サービスの内容比較一覧

サポート内容	製品保証	Tech Care Basic *1 Tech Care Basic 4H *1	Tech Care Essential *1
障害発生事前回避型サービス/プロアクティブサービス			
一般的なテクニカル ガイダンス	×	○	○
ビデオ ライブラリ	×	○	○
エキスパートによるフォーラム対応	×	○	○
HPE サポートセンター 4 つのダッシュボード *2,3	×	○	○
障害発生後対処型サービス/リアクティブサービス			
重大障害への初動対応	×	×	15 分以内*4
自動通報*5	○	○	○
ソフトウェア製品向け保守サービス			
新バージョンの使用許諾	×	○	○
インストール方法に関する電話サポート	購入後 90 日間*6	○	○
機能および運用に関するサポート	×	○	○
ソフトウェア既知解決策の提供	×	○	○
ソフトウェアベンダーへのエスカレーション	×	○	○
ハードウェア製品向け保守サービス			
オンサイト応答時間：4 時間対応オプション	×	○	○
サービス受付時間：24x7 オプション	×	×	○
サービス期間延長：4 年/5 年/6 年/7 年オプション	×	○	○
故障ドライブ返却不要オプション	×	○	○
リモート障害診断およびサポート	○	○	○
オンサイト サポート	○*7	○	○
部品の提供	○	○	○
オンライン リモート サポート	○	○	○
ハードウェア、ISV ソフトウェアの障害切り分け支援*6	×	○	○
ソフトウェア既知解決策の提供*6	×	○	○
ソフトウェアベンダーへの調査依頼取り次ぎ*6	×	○	○

\*1：一部のストレージ製品については、ソフトウェア、ハードウェア一体のサービスとして提供します。

\*2：サービスのご利用には HPE サポートセンターからサポート契約のリンクが必要です。

詳細につきましては右記 Web サイトを参照ください。 [https://support.hpe.com/hpsc/doc/public/display?docId=emr\\_na-c04070658](https://support.hpe.com/hpsc/doc/public/display?docId=emr_na-c04070658)

\*3：対象ソフトウェア製品は Microsoft Windows Server、Red Hat Enterprise Linux、SUSE Linux Enterprise Server、VMware vSphere ESX / ESXi です。

詳細につきましては右記 Web サイトを参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportlist-sw>

\*4：インシデント重大度レベルが重大度 1 の時 (重大なビジネス上への影響がある状態) に限り対応いたします。

\*5：当社と当社製品を接続してサービスを提供するためのリモート サポート ツール (GreenLake for Compute Ops Management、OneView リモートサポート、Insight Remote Support、3PAR リモート サポートのいずれか) の導入が必要です。プロアクティブ サービスはリモートからリモート サポート ツール、電子メール、FTP、電話等を用いて提供されます。

\*6：ProLiant サーバーに限定したサービスであり、ストレージ製品には提供されません。対象のソフトウェア製品は、HPE で OEM 販売をしている Microsoft、SUSE、Red Hat、VMware および Insight ソフトウェアなどの HPE 製品です。必要に応じてお客様に代わりソフトウェア開発元へ対応依頼を代行します。代行を行うのは SUSE、Red Hat、VMware に対してのみです。詳細は右記 Web サイトを参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportlist-sw>

\*7：オンサイト保証の製品に限ります。詳細については右記 Web サイトを参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportservices-proliant>

## HPE ハードウェア向け保守サービス

サービス名	受付対応時間	年数	型番	税抜価格	サービス内容	
<b>ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 用</b>						
Tech Care Essential	24x7、 4 時間対応	3 年	H40F7E	46,100 円	<電話対応> ・エキスパートによる電話サポート ・応答時間：24 時間 365 日	
		4 年	H40G7E	63,500 円		
		5 年	H40H6E	81,000 円		
Tech Care Essential 故障ドライブ返却不要		3 年	H40Y2E	57,500 円	<オンサイト対応> ・対象ハードウェア製品に対するオンサイト ハードウェア サポート ・応答時間：24 時間 365 日 4 時間応答	
		4 年	H40Z2E	78,300 円		
		5 年	H41A1E	99,400 円		
Tech Care Basic 4H	9x5 (標準時間) 4 時間対応	3 年	H76J9E	42,100 円	<電話対応> ・エキスパートによる電話サポート ・応答時間：月曜日～金曜日 8:45-17:30 (当社休日を除く)	
		4 年	H76K5E	58,500 円		
		5 年	H76L2E	74,900 円		
Tech Care Basic 4H 故障ドライブ返却不要		3 年	H75U2E	53,500 円	<オンサイト対応> ・対象ハードウェア製品に対するオンサイト ハードウェア サポート ・応答時間：営業日 4 時間応答	
		4 年	H75U8E	73,300 円		
		5 年	H75V5E	93,400 円		
Tech Care Basic	9x5 (標準時間) 翌日対応	3 年	H39M3E	29,000 円	<電話対応> ・エキスパートによる電話サポート ・応答時間：月曜日～金曜日 8:45-17:30 (当社休日を除く)	
		4 年	H39N3E	40,900 円		
		5 年	H39P2E	52,800 円		
<p>&lt;オンサイト対応&gt; ・対象ハードウェア製品に対するオンサイト ハードウェア サポート ・応答時間：翌営業日応答</p>						

- ◆保証使用量が設定されている SSD において、ハードウェア保守サービス契約の期間内は、保証使用量に達していない場合、ハードウェア保守サービスでカバーされます。保証使用量に達した場合、それぞれハードウェア保守サービスのサービス仕様で規定される部品の提供から除外されます。
- ◆故障ドライブ返却不要オプションは、通常のハードウェア保守サービスでは、修理交換により取り外された部品は HPE の所有となりますが、本サービスでは、交換により取り外された HD (ハードディスクドライブ) を HPE の所有とせず、お客様の所有とする権利を付与します。具体的には、通常のハードウェア保守サービスに加え、交換作業担当者が修理交換後の当該 HD を持ち帰らずにお客様にお引渡しするサービスです。
- ◆iLO Advanced Pack 等のファームウェアを利用した製品についてのテクニカル サポートは、ハードウェア保守サービスには含まれません。これらのソフトウェア製品については、ハードウェア保守サービスとあわせてソフトウェア テクニカル サポート サービスを購入ください。
- ◆サーバー製品本体用のハードウェア保守に含まれるサービス範囲は本体および本体筐体に内蔵されるオプション製品の他、HPE 製 UPS および HPE 製のラックマウント型のモニターとなります。デスクトップ型モニターについてはサーバー製品本体用のハードウェア保守のサービス範囲に含まれません。外付けオプション製品については各システム構成図を参照ください。
- ◆お客様登録申請はハードウェア製品本体購入後、速やかに完了していただく必要があります。
- ◆保守サービスの提供期間は製品本体購入日より数えて、3 / 4 / 5 年間となります。(製品本体購入日が保証開始日となります)
- ◆オンサイト サービスおよび 24 時間 7 日間オンサイト サービスのご提供地域および応答時間に関しては地理的制限等があります。また、原則としてオンサイト サービスが提供できる地域は、弊社が定めております離島などサービス拠点から遠隔地への出張とならない場合のみとさせていただきます。対応可能地域については右記 Web サイトを参照ください。 [https://www.hpe.com/jp/onsite\\_areamap](https://www.hpe.com/jp/onsite_areamap)
- ◆オンサイト対応可能地域以外のお客様は、弊社サービス拠点まで製品をお持込みいただき、修理完了後にお引取りいただくか、もしくは別途有償にてオンサイト サービスを承ります。
- ◆ソフトウェア テクニカル サポート サービスの詳細は下記サポート サービスの Web サイトを参照ください。  
<https://www.hpe.com/jp/supportservices-sw>

**ソフトウェア テクニカル サポート サービスについては、次頁以降を参照ください。**

## HPE ソフトウェア テクニカル サポート サービス

保守サービス製品	対象製品	Tech Care Essential	
		4 年	5 年
iLO Advanced Pack 1 サーバーライセンス (3 年 24x7 テクニカルサポート&アップデート権付) 用	BD505A	HW2P6E 3,500 円	HW2P7E 6,900 円
OneView Advanced 1 サーバーライセンス (3 年 24x7 サポート付) 用	E5Y34A	HW3M8E 12,000 円	HW3M9E 23,400 円
OneView Advanced iLO Advanced なし 1 サーバーライセンス (3 年 24x7 サポート付) 用	P8B24A	HW3N4E 10,100 円	HW3N5E 20,100 円

\* iLO Advanced Pack 等のファームウェアを利用した製品についてのテクニカル サポートは、ハードウェア保守サービスには含まれません。  
これらのソフトウェア製品については、ハードウェア保守サービスとあわせてソフトウェア テクニカル サポート サービスを購入ください。  
\* 24x7 ソフトウェア サポートがバンドルされた製品のサポート期間は 1 年間のみとなっております。  
上記製品を購入いただくことにより、1 年間のソフトウェア サポート(テクニカル サポート(電話支援)およびアップデート権) の期間を拡張します。

\* この表内の価格は税抜価格です。

## Windows Server 2022 用ソフトウェア テクニカル サポート サービス

保守サービス製品名	対象製品番号	Tech Care Essential		
		3 年	4 年	5 年
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter (16Core) 用	P46123-371	HW2X2E 789,400 円	HW2X3E 1,048,900 円	HW2X4E 1,308,400 円
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter (16Core 追加) 用	P46212-B21	HW2Z0E 396,600 円	HW2Z2E 527,000 円	HW2Z3E 657,300 円
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter (4Core 追加)用	P46213-B21	HW2Y2E 99,200 円	HW2Y7E 131,700 円	HW2Y8E 164,400 円
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter (2Core 追加)用	P46214-B21	HW2X7E 49,600 円	HW2X8E 65,900 円	HW2Y0E 82,100 円
Microsoft Windows Server 2022 Standard (16Core) 用	P46171-371	HW2V3E 160,200 円	HW2V4E 212,800 円	HW2V6E 265,500 円
Microsoft Windows Server 2022 Standard (16Core 追加) 用	P46195-B21	HW2W8E 87,700 円	HW2W9E 116,600 円	HW2X0E 145,400 円
Microsoft Windows Server 2022 Standard (4Core 追加) 用	P46196-B21	HW2W2E 22,900 円	HW2W4E 30,400 円	HW2W5E 37,900 円
Microsoft Windows Server 2022 Standard (2Core 追加) 用	P46199-B21	HW2V8E 11,400 円	HW2V9E 15,100 円	HW2W0E 19,000 円
Microsoft Windows Server 2022 Essentials (10Core) 用	P46172-371	HW2Z5E 61,000 円	HW2Z6E 81,100 円	HW2Z7E 101,100 円

\* この表内の価格は税抜価格です。

\* ダウングレード権にて、購入された OS ライセンスと使用される OS のバージョンやエディションが異なる場合でも、購入された OS ライセンス用の保守契約を購入することが必要となります。

\* 購入される Windows Server 2022 のコア ライセンス製品の購入数に対して、各保守契約を複数購入する必要があります。

(各コアライセンス製品の数=各コア製品用サポート サービス数、例：2 コア追加ライセンスには、2 コア追加ライセンス用の保守製品)

Windows Server 2022 Datacenter / Standard 16 コア ライセンスのベース製品と 16 コア追加ライセンス製品では、異なるサポート サービス製品となります。クライアント アクセス ライセンス数、仮想サーバー数は、上記サポート サービスでは、考慮する必要はありません。

\* 上記サポート サービス製品において保守サービス対象製品の詳細、およびサポートライフ サイクルは下記 Web サイトの対象製品リストを参照ください。  
<https://www.hpe.com/jp/supportlist-sw>

\* Windows Server 2022 用ソフトウェア テクニカル サポート製品の保守対象は、OS & APP 用となり、Microsoft Windows Server 2022 OS のほか、SQL Server、Exchange Server、SharePoint Server Standard、Backup アプリケーションなどを保守サービス対象に含みます。  
OS & APP 用のソフトウェア テクニカル サポート サービスの詳細については、ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照ください。サービス対象製品の詳細、およびサポート ライフ サイクルは右記 Web サイトの対象製品リストを参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportlist-sw>

その他の OS 製品用ソフトウェア テクニカル サポート サービスについては、ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照ください。

◆ソフトウェア テクニカル サポート サービスの詳細は下記サポート サービスの Web サイトを参照ください。

<https://www.hpe.com/jp/supportservices-sw>

## HPE サービス クレジット

当社規定のプロアクティブ サービス メニューから、お客様に必要なサービスを選択し、自由に組み合わせることができるプリペイド式のサービスパッケージです。

トレーニングを積んだ経験豊富なエンジニアによる、お客様の障害事前予防を支援するための数多くのプロアクティブ サービスメニューを用意しており、ご購入いただいたクレジット数に応じてサービスの選択が可能です。

当社のリモート クレジット アドバイザーはお客様のサービス メニューの選択を支援します。

サービス メニューの詳細は、右記 Web サイトの選択可能なサービス メニューをご確認ください。 <https://www.hpe.com/jp/support-credit>

サービス提供時間：月曜日～金曜日／8:45～17:30

\* 祝祭日および年末年始 (12/30 ~ 1/3) を除く

\* リモート クレジット アドバイザーの窓口対応時間は標準業務時間に準じます。

\* 上記時間外にプロアクティブ サービスを提供する場合 1.5 倍のクレジットが必要です。

保守サービス製品名	型番	税抜価格	サービス内容
HPE サービスクレジット 1 年間 10 クレジット	U7EN6E	282,000 円	1 年間に 10 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 1 年間 30 クレジット	U7EP0E	846,000 円	1 年間に 30 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 3 年間 30 クレジット	U7EN7E	813,000 円	3 年間に 30 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 3 年間 90 クレジット	U7EP1E	2,439,000 円	3 年間に 90 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 4 年間 40 クレジット	U7EN8E	1,062,000 円	4 年間に 40 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 4 年間 120 クレジット	U7EP2E	3,186,000 円	4 年間に 120 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 5 年間 50 クレジット	U7EN9E	1,300,000 円	5 年間に 50 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 5 年間 150 クレジット	U7EP3E	3,900,000 円	5 年間に 150 クレジット分のサービスを選択可能

\* この表内の価格は税抜価格です。

## HPE サポートセンター

HPE サポートセンターは、HPE 製品サポートに特化した無償の専用ポータルサイトです。 <https://support.hpe.com/>

トラブルコールからハードウェア機器構成、保守契約管理、ファームウェアダウンロードなど、保守・管理に必要な情報を一元管理いただけます。

### 主な機能 (抜粋)

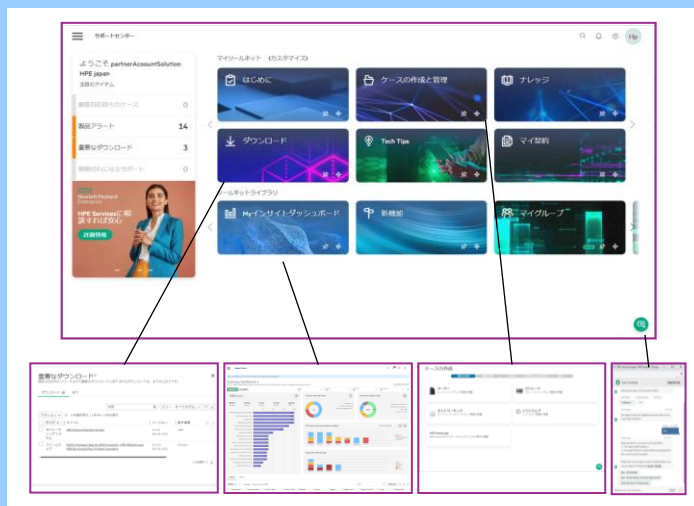
- ◆ ケース作成・管理 (自動通報されたケースも一元管理)
- ◆ 保守契約の管理
- ◆ プッシュ型アラート表示
- ◆ チャットサポート
- ◆ 製品アラート情報
- ◆ マニュアル、ファームウェア ダウンロード
- ◆ 製品/サポート/ケースに関する詳細をまとめたダッシュボード

### ご利用開始までの 2 ステップ

1. 上記ポータルサイトの URL より、アカウント登録・サインイン
2. ご利用 HPE 製品と契約の登録

### お問い合わせ

使用方法などのお問い合わせは、HPE サポートセンターのサイト画面右上の「ヘルプ」マークの「ヘルプ」からお願いします。  
サインインなしでもご利用いただけます



HPE サポートセンター トップ画面と各種機能画面(抜粋)



## トレーニング サービス

### HPE Education Learning Credits 製品トレーニング サービス概要 :

- ◆HPE 教育サービスでは、ビジネスの成功に必要な IT 研修/IT トレーニングを購入するための便利な方法をいくつかご用意しています。HPE Education Learning Credits をはじめとする柔軟なオプションについてご紹介します。お客様に最適なオプションをお選びください。
- ◆HPE Education Learning Credits は、HPE が提供するトレーニングの購入資金としてご利用になれます。今後受講予定のトレーニングに要する費用に合わせてクレジットを購入し、有効期間内 (1 年間) に必要に応じて利用することができます。詳細は、下記 Web サイトをご参照ください。

<https://education.hpe.com/jp/ja/training/how-to-buy.html>

#### HPE Education Learning Credits のメリット

プランニングの柔軟性	受講者、日程、場所を事前に決める必要がありません。
予算編成の簡素化	クレジットの事前購入により、予算を確保
購入の手間を削減	年間を通して購入承認に費やす時間と費用を回避
トレーニング管理の向上	トレーニング受講者数、受講コース、利用可能なトレーニング資金をオンラインで追跡できます。
簡素化	HPE Education Learning Credits は、HPE サービスが提供するあらゆる研修やサービス (再試験は除く) に使用できる 1 つのアカウントです。HPE Education Learning Credits は 1 万円単位のため、e ラーニングや WBT、HPE Digital Learner サブスクリプションと簡単に交換できます。

- ◆HPE 教育サービスのトレーニングは、ライブオンラインもしくは当社トレーニングセンターで実施しております。実際に機器を使用いただくことで、学んだ知識をすぐに現場で活かせるよう工夫されているコースも多くご用意しております。当社のサーバーを導入したが、もう少し詳しく機能を学びたい、新しい機能を活用したいなど、お客様の様々なご要望にお答えします。
  - ・システム構築向けトレーニング
  - ・HPE 資格対応研修
  - ・保守エンジニア向けトレーニング
  - ・初心者向けトレーニング (新人研修など)
- ◆トレーニング コースの詳細は、下記 Web サイトを参照ください。  
<https://education.hpe.com/jp/ja/training/index.html>
- ◆HPE 教育サービス製品の問い合わせ、申し込みは以下の窓口を利用ください。  
HPE 教育サービス問い合わせ窓口  
電子メール : [d11.cec@hpe.com](mailto:d11.cec@hpe.com) (月～金 : 9:00～12:00、13:00～17:00、土日、祝祭日、年末年始および 5/1 は除く)

### HPE Education Learning Credits

製品名	型番	税抜価格
HPE Education Learning Credits for Compute IT Services Includes:		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Security</li> <li>・ Cloud</li> <li>・ ITSM/ITIL</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Microsoft</li> <li>・ Linux</li> <li>・ VMware</li> </ul>	H33XSE 10,000 円
HPE Education Learning Credits for Storage Services	H33XYE	10,000 円
HPE Education Learning Credits for Data Solution Services	H33YFE	10,000 円
HPE Education Learning Credits for Data Analytics Services	HU7R8E	10,000 円
HPE Education Learning Credits for HPE NonStop Services	HU7R7E	10,000 円
HPE Education Learning Credits for HPC Services	UC818E	10,000 円

HPE Education Learning Credits は、HPE 教育サービスが提供するあらゆるトレーニングと交換できる事前購入クレジットです。この便利な購入オプションを利用するには、予想されるトレーニングニーズに合わせてクレジットを購入し、利用可能期間内 (1 年間) に必要に応じてクレジットを引き換えるだけです。

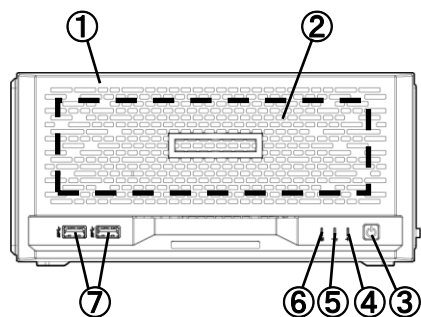
HPE Education Learning Credits は HPE 教育サービスが提供しているすべてのコースと交換できます。(再試験は除く)

※例えば、H0AL9S HPE ProLiant サーバー入門 を受講されたい場合は、160,000 円 (税抜価格) なので、H33XSE を 16 個使用して受講できます。

※どの型番も利用できるサービス、受講できるコースはすべて同じです

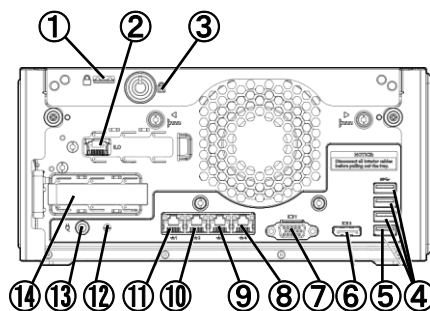
# System View

前面図



- ① フロント ベゼル
- ② ノンホットプラグ ドライブベイ×4
- ③ 電源ボタンおよびシステム電源 LED
- ④ ヘルス LED
- ⑤ NIC ステータス LED
- ⑥ ハードディスク動作 LED
- ⑦ USB 3.2 Gen2 Type-A ポート×2

背面図



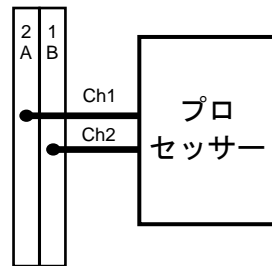
- ① 南京錠ロック用金具
- ② iLO 5 用 RJ-45 ポート(オプション)
- ③ ケンジントン ロック ホール
- ④ USB 3.2 Gen1 Type-A ポート×3(上 3 ポート)
- ⑤ USB 2.0 Type-A ポート×1(下 1 ポート)
- ⑥ ビデオ ポート(Display Port)
- ⑦ ビデオ ポート(VGA)
- ⑧ NIC 4 RJ-45 ポート
- ⑨ NIC 3 RJ-45 ポート
- ⑩ NIC 2 RJ-45 ポート
- ⑪ NIC 1 / 共有 iLO マネージメント RJ-45 ポート
- ⑫ 電源コードクリップ取付口
- ⑬ AC アダプター電源入力コネクタ
- ⑭ PCI Express 拡張スロット×1

## 拡張スロット仕様

図番	スロット ナンバー	バス タイプ	コネクタ タイプ	スロット形状	スロット占有状況
⑬	スロット 1	PCI Express Gen4 x16	x16 コネクタ	ロープロファイル/ハーフレングス	

## MEMORY

### HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 サーバー メモリ構成ガイド



ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2 サーバーの  
プロセッサーとメモリ スロットのレイアウト

- ・ 2 メモリ スロットのサーバー：
  - プロセッサーあたり 2 本のメモリ チャンネルがあります。
  - 各メモリ チャンネルには 1 つの DIMM スロットがあり、全部で合計 2 スロットあります。
  - 1 つのプロセッサーのメモリ チャンネルでは、2A、1B のスロット順で DIMM を取り付けてください。
  - **MicroServer Gen10 Plus v2 では、異なる容量の DIMM の混在は非サポートです。**
- ・ 最適なメモリ性能を得るには、全てのメモリ チャンネルで DIMM を均等に構成することを推奨します。

日本ヒューレット・パカードが提供するメモリ オプションは以下のとおりです。

アンバッファ DIMM(UDIMM)、1.2V 動作メモリ

- ・ 16GB 1Rx8 PC4-3200AA-E Standard メモリ キット
- ・ 32GB 2Rx8 PC4-3200AA-E Standard メモリ キット

P43019-B21  
P43022-B21



# MEMORY

## HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus v2

## 16GB UDIMM モデル

## 標準メモリ

16GB のシングルランク PC4-3200 UDIMM のメモリ キットが 1 枚搭載されています。(非インターリーブ構成)

スロット	チャンネル 1	チャンネル 2
	2A	1B
16GB	16GB	—

## 標準メモリにオプション メモリを追加した場合

オプションの PC4-3200 UDIMM のメモリ キットをチャンネル 2 に追加することで、効率の良いメモリ アクセスができます。各メモリ チャンネルの構成は同じにすることが必要です。(インターリーブ構成)

スロット	チャンネル 1	チャンネル 2
	2A	1B
32GB	16GB	16GB

## 標準メモリをオプション メモリと交換した場合

標準搭載の 16GB メモリ×1 をオプションの UDIMM のメモリ キットと交換すると、最大 64GB のメモリが搭載できます。(インターリーブ構成)

スロット	チャンネル 1	チャンネル 2
	2A	1B
32GB	64GB	64GB

注：この図は可能なメモリ構成をすべて表したものではありません。